

こころんねっせ

第50号

2023年2月発行



マスコットキャラクター「こころん」

市営小針荘に福祉拠点

「ほっとすぺーす こぼりん」がオープン!!



ほっとすぺーす こぼりん
名古屋市昭和区鶴舞二丁目10-23
市営小針荘101号室・110号室

テーマ型
募金

新しい福祉拠点を活用したコミュニティづくりや地域福祉推進のための募金を募っております。令和5年3月末まで、昭和区社会福祉協議会にて受付しておりますので、ご協力お願いいたします。詳しくは右記URLにてご確認ください。<https://hanett.akaihane.or.jp/donate/entry/987/>

『ほっとすぺーす こばりん』とは?

鶴舞学区西部にある市営小針荘の1階に、小針荘入居者の方をはじめとした地域の方が様々な活動の場所としてご利用いただける福祉拠点『ほっとすぺーす こばりん』を開設しました。110号室にはサロンや地域活動で使えるような広いオープンスペースとミニスペース、101号室には小さな和室や土間があり、使い分けができるようになっています。地域の方向士の交流の場や体操サロン、福祉や介護の出張相談などを通して、小針荘や周辺地域が元気になるよう、地域のみなさんとさまざまな活動を展開していきます。『ほっとすぺーす こばりん』に関するお問い合わせは、昭和区社会福祉協議会までご連絡ください。

※拠点の整備は名古屋市住宅都市局、名古屋市住宅供給公社、名古屋工業大学、昭和区社会福祉協議会の四者協働で実施しています。



110号室



101号室



※写真は準備中のものであり、開設後の実際の様子とは異なる場合がございます。



プレオープンの様子

プレオープン(内覧会)を実施しました!

12月15日(木)に、『ほっとすぺーす こばりん』のプレオープン(内覧会)を実施し、小針荘入居者の方や地域の方に『ほっとすぺーす こばりん』の見学をしていただきました。小針荘入居者の方や周辺地域の方にお越しいただき、コーヒーを飲みながら「介護の相談ができるといいかも」「地域の集会で使いたいな」などアイデアを話し合うことができました。

『ほっとすぺーす こばりん』という愛称は、プレオープンイベントとして行った愛称アンケートで当日お越しいただいた方の投票によって決定しました。お越しいただいた皆さん、ありがとうございました。

愛称アンケートの結果

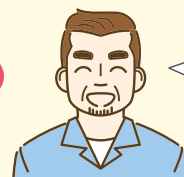


来ることが楽しくなるような空気感が生まれますように



プレオープン 来場者・地域の方の声

仲間と集まる場所として使いたい



若い人や子どもにも来てもらいたい



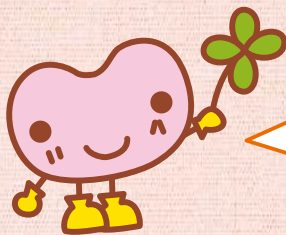
ちょっとした相談事ができる人がいていただけるといいと思います



いろんな教室をやってみたい&参加したい



学区社会福祉協議会リレー報告



学区社会福祉協議会は、全ての住民が安心して暮らすことができる福祉のまちを、住民が主体となって地域総ぐるみで推進することを目的とした団体で小学校区を単位として設置されています。

このコーナーでは、昭和区内の学区社会福祉協議会の活動を順番にご紹介していきます。

八事学区 地域でつくり上げるサロン

今回は、八事学区の高齢者サロン『おしゃべりサロン』と、子育てサロン『パステル広場』についてご紹介します。



おしゃべりサロン



第3水曜日13:30～15:00 八事コミュニティセンター

おしゃべりサロンでは、八事学区の高齢者の方が集まって、月ごとに企画された楽器の演奏や保健センター等のお話を楽しんでいます。ちなみに11月は、ボランティアさんによるウクレレの演奏でした。懐かしい曲と素敵な演奏、ボランティアさんの軽快なトークに、参加者の皆さんも笑顔でいっぱいになりました。一時は新型コロナウイルス感染症の影響で休止していましたが、様々な感染症対策を工夫することによって再開できたときには、参加者から「こうして久々にみんなと顔を合わせることができて本当に嬉しい」という声も上がり、参加者の皆さんにとって大切な憩いの場となっていることが窺えました。



パステル広場



月1回土曜日10:00～11:30 名古屋柳城短期大学

パステル広場は、地域のママさんが中心に運営している交流の場づくりを目的とした子育てサロンです。名古屋柳城短期大学の一室を会場として使用しており、八事学区以外にお住まいの方も、どなたでも参加できるようになっています。立ち上げ当時から八事学区社会福祉協議会が地域のママさんと一緒に作り上げてきたパステル広場は、「参加者のママさんも、いつかどこかの地域に新しい力を還元してほしい」という想いの下、常に参加者のママさんも巻き込みながら運営されています。開催日を土曜日にしたことで家族連れで来られる方が多く、お父さんがお子さんと遊びながら寝転がっている様子等を見ていると、パステル広場も家族にとっての一つの居場所になっていることが感じ取れます。



昭和福社会館



福社会館では、名古屋市から委託を受け、認知症予防リーダー養成講座を開催しています。認知症予防リーダーとは、認知症予防にかかる知識や技術をリーダー養成講座で習得し、地域において普及・啓発を行うことができる方です。住民参加による介護予防を推進し、豊かな地域づくりを目指しています。

私たち、認知症予防リーダーです！



Q どこで活躍しているの？

A 市営住宅のサロンや、コミセンのサロンなどで活躍しています。福社会館の集まりはもちろん、先日は熱田イオンのイベントでも活動しました。どこでも呼んでください！



松風いきいきサロンにて

Q どんなことをしているの？

A 脳トレや家でもできるストレッチ、他にも回想法と言われる昔の思い出を語りあったり、ゲームなど認知症予防になることは何でもやります。最近ではフレイル予防の活動も頑張っています。

参加者の声

自分も認知症かな？と心配になることがあります。認知症予防リーダーさんの講座は楽しくて勉強にもなりました。これから、福社会館にも行ってみたいと思います。

Q どうして認知症予防リーダーになろうと思ったの？

A 自分でも認知症の予防をしたいと思い、知識を得たかったので、リーダーの養成講座を受けました。他のメンバーからは、人付き合いが苦手で社交の場を広げなかった、仲間づくりと退職後の時間の有効活用が地域貢献につながると思った、職員に誘われたからリーダーになったという方もいました。また一人暮らしの方にとってはリーダーとして活動を行うことで外に出る機会ができた、メンバーと意見交換することで視野が広がり人生が楽しくなったという声もあります。

認知症予防リーダーになりたい人！来てほしい人！は福社会館までお気軽にお問い合わせください。

所在地 〒466-0015 名古屋市昭和区御器所通1-6-1
電話881-0600 FAX881-0601

利用対象 名古屋市内在住の60歳以上の方

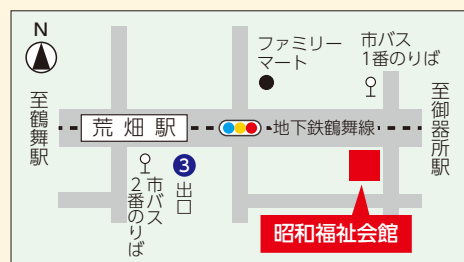
利用料 無料(講座などの材料費・教材費のみ必要)

開館日 月曜日～土曜日、第2日曜日(祝日・年末年始を除く)

開館時間 8時45分～17時

利用手続 ●お住まいの区の福社会館で利用証の交付を受けてください。

●発行の際には、住所・生年月日が記載された免許証、健康保険証などの身分証明が必要です。
●利用証で市内の全福社会館が利用できます。



- 地下鉄 鶴舞線
「荒畑駅」③番出口から東へ約100m
- 地下鉄 鶴舞線・桜通線
「御器所駅」⑤番出口から西へ約500m
- 市バス「荒畑」下車

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました!

多くの方々のご理解とご協力をいただき、街頭や地域の行事において募金活動を実施しました。



手をつなぐ育成会は、障がい者の権利を守る運動を行っている団体で、毎年街頭募金のお手伝いをしたり、自分たちも募金に協力させていただきながら赤い羽根共同募金を応援しています。

皆様からお寄せいただいた募金のおかげで楽しみにしている手をつなぐ育成会のイベントが開催でき大変ありがたく思っております。

これからも皆で協力しながら、募金活動に参加させていただきたいと思っております。



昭和区手をつなぐ育成会
代表 土井澄子さん

白金民生委員児童委員協議会
会長 佐藤令子さん



民生委員として担当地域のお店や会社を回って、募金への協力を呼び掛けています。集まった募金は、学区の地域福祉活動をはじめ、昭和三区内の福祉団体やボランティア活動に役立てられるため、多くの方にご協力いただければと思い活動しています。

昭和区では、

6,289,712円の募金をお寄せいただきました。

(紙面構成の都合上、令和4年12月20日現在の金額を掲載しております)

お住まいの地域や街角、職場、お店の募金箱など、
様々な機会でご協力いただいたみなさまに心から感謝申し上げます。

昭和区地域福祉活動計画 公募委員募集!!

～あなたにもできる 福祉で昭和区のまちづくり～

地域福祉活動計画とは、地域住民やボランティア、団体、福祉施設・事業者、専門職などが協力して、誰もが安心して暮らすことを目指して、その実現に向けて策定する活動・行動計画です。

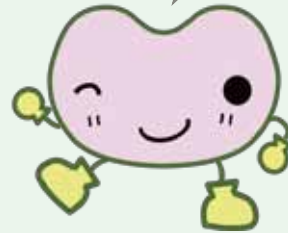
内容 誰もが安心して暮らすことを目指して、その実現に向けた地域福祉活動について、検討し実施します。(月1回程度の会議があります)

対象 ①区内在住・在勤・在学の
②区内で福祉活動をされている方
上記いずれかに該当し、計画策定後も活動に参加できる方(書類選考の上決定します)

任期 令和5年4月～令和11年3月頃

申込 昭和区社会福祉協議会までご連絡ください。

皆さまの意見やアイデアを活かし、地域福祉活動について一緒に考え創りましょう!



昭和区社協マスコットキャラクター「こころん」

寄付のお礼

(2022年12月末現在)

次の方々から本会へご寄付いただきました。寄付金は昭和区の地域福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

- 内藤一夫 様
- 匿名1名 (順不同)

こころんfoodねっと

食料品の寄付にご協力ください

昭和区社会福祉協議会では食品の寄付を受け付けています。寄付いただいた食品は、区内の子ども支援団体や福祉施設、地域行事等で活用させていただくほか、生活にお困りの方にお渡しすることで、必要な支援につなげます。

ご寄付いただきたい食品

常温で保存ができ、未開封で賞味期限(または消費期限)が1か月以上先のもの
お米、乾麺、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、調味料 など

こころんクイズ

1月に市営小針荘に新しくオープンした「こばり福祉拠点」の愛称は何でしょう?

- ①つながるどころ こばり ②ほっとすぺーす こばりん ③KOBARIBA

ご応募いただいた方の中から、抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。ハガキかFAX、メールにクイズの答え、氏名、住所、今月号のご感想をご記入の上、昭和区社会福祉協議会までお送りください。締切は令和5年2月28日必着。当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

こころんクイズ
49号 解答

①家具固定

●本号に掲載した各活動は新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めて行っております。撮影時期や状況によりマスク等を着用していない写真も含まれておりますが、ご理解くださいますようお願いいたします。また、活動内容等は、新型コロナウイルス感染症の影響で変更・中止となる場合があります。

社会福祉法人名古屋市昭和区社会福祉協議会

〒466-0051 名古屋市昭和区御器所三丁目18-1
電話：884-5511 FAX：883-2231 E-mail：fukushi@showaku-shakyo.jp

ホームページ 昭和区社会福祉協議会 ホームページQRコード→
<https://www.showaku-shakyo.jp/>

目の不自由な方へ、この情報誌「こころんねっと」を録音したCD・点字版の貸し出しを行っています。(無料)



編集・発行 社会福祉法人名古屋市昭和区社会福祉協議会

交通のご案内 ■地下鉄：鶴舞線「荒畑」駅4番出口から徒歩5分 ■市バス：栄20系統「荒畑」下車、金山26系統・昭和巡回系統「御器所四丁目」下車

